



三重中央だより

当院の理念(Principle) ● いのちの尊さを自覚し、病む人の身になって、安心して質の高い医療を行います。

特集 「医療機器の購入」 —心臓血管外科—

最新式の高性能モバイルCアームが導入されました



心臓血管外科
浦田 康久

この度、最新式の高性能モバイルCアーム (Mobile C-arm) が当院の手術室に導入されましたので紹介します。モバイルCアームとは、移動可能なX線透視装置のことで、主に手術の際にX線透視機能を使用して、リアルタイムに得られる画像を見ながら治療をするための医療機器です。例を挙げますと、整形外科領域においては骨や手術用の金属を見るために、泌尿器科領域においては尿路やカテーテルなどの治療用具を見るために、脳神経外科・循環器内科・放射線科・心臓血管外科領域においては血管やガイドワイヤーなどの治療器具を見るために使用されています。以上のよ

うにモバイルCアームは、多くの診療科に活用されています。

この度、導入される最新のモバイルCアームは、単にX線透視下に画像を見ることができただけではありません。この装置はアームを動かすことで、あるゆる角度からX線透視ができる上、静止画から動画まで撮影することができます。そして、撮影した画像は大型モニターで鮮明に映し出されて見ることができるので、より詳細な情報を得ることができ、繊細な手技も可能になります。また、その画像はタッチパネルで処理が可能で、拡大や縮小はもちろん、特定の対象物を際立たせることなどもできます。他にも書ききれないほどの多くの機能がありますが、この装置は少ない放射線量で質の高い画像が撮影できるので、患者さんや医療スタッフへの放射線被ばく量が少ないため、身体にやさしい側面も備えており、まさにモバイルCアーム界の優等生です。

さて、当科は県内では珍しい「メスで切開する手術」と「切らずに治す血管内治療」の両方を行う心臓血管外科チームです。そのため、各患者さんによって最適な治療を検討し、「メスで切開する手術」・「切らずに治す血管内治療」あるいは両方を併用した「ハイブリッド手術」を行っています。これらのうち「血管内治療」あるいは「ハイブリッド治療」は、X線透視による血管や治療道具の詳細な情報が必要なため、高性能モバイルCアームが必要です。これまでは毎回レンタルして何とか実施していましたが、予定が合わなかったり、緊急では手配できないなどと制約もあり、高性能モバイルCアームは喉から手が出るほど欲しかった機器でした。しかし今回、最新の高性能モバイルCアームが導入され、いつでも使用できるようになったので、治療の実施が容易となり、緊急治療への対応も可能となります。今後はこの機器の多くの機能を利用して、さらに治療の幅が広がっていくことも期待できます。

もちろん、このモバイルCアームが導入されるメリットは当科だけに止まりません。今後、当院でX線透視を使用しながら行う手術は、その質が向上して時間短縮が得られることでしょう。また、より複雑で高度な治療も可能となるはずです。この新しい医療機器によって革新された当院にどうぞご期待ください。



第14回三重中央医療センター地域医療連携交流会を開催しました



9月に入っても、厳しい暑さが続いておりますが、令和5年9月7日（木）18時から地域医療研修センターにおいて、第14回三重中央医療センター地域医療連携交流会を開催しました。

当院が常日頃お世話になっている地域の医療機関の病院、開業医、診療所、介護療養施設の先生方、病院のスタッフ等、78名の方にご参加いただきました。

下村院長から開催のご挨拶と紹介受診重点医療機関についての説明があり、続いて地域医療連携室室長の葛原医師の進行により、講演会が行われました。

講演1では、救急科の江角先生による「これからの津市の救急について」でした。救急外来の現状、スタッフの紹介、医師の育成等のお話がありました。来年度は、救急外来棟が新築され、さらに地域の医療機関との連携を深めていけると思います。講演2は、消化器外科医長大森先生による「消化器外科新体制と取組みの紹介」でした。消化器外科のスタッフの紹介、手術の件数、腹腔鏡の割合、症例などのお話がありました。消化器外科チームも更に活性化され、地域との連携が促進されると考えています。

昨年度は、新型コロナウイルスの影響もあり講演会のみで開催でしたが、今年度は、緩和されたため、懇親会を復活させることができました。講演会終了後、研修棟大会議室にて地域の医療機関の先生方より、貴重なご意見をいただく大切な機会となったと思います。

懇親会では、当院の各診療科の医師から各科の特徴を含めた紹介を行いました。各科の先生方、ご協力ありがとうございました。

講演会、懇親会とともに限られた時間でしたが、地域の医療機関の先生方と交流でき、大変有意義な時間を過ごせたと思っております。たくさんのご参加、ありがとうございました。

これからも三重中央医療センターが大切にしている「顔の見える」関係が維持できるよう、なお一層の地域の医療機関と連携の強化に努めていきたいと思っております。



地域医療連携係長 長田 文子

赴任された先生

小児科 若林 えり子

2023年7月より新生児科に赴任致しました若林えり子と申します。三重大学を卒業後、桑名市総合医療センターで初期研修を行いました。三重大学小児科に入局し、県内関連施設で専攻医として研鑽を積んでおります。至らぬ点が多くありますが、精進して参ります。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



Again
再び(なごり)を

文化祭
ミエチュウオウ

2023.11.11(土)
11:00~16:00

三重中央看護学校 文化祭と
合同開催

独立行政法人 国立病院機構

三重中央医療センター

後援 津市 藤田医科大学 七栗記念病院
お問い合わせ先 地域連携室 059-259-1211



MIECHUOMC

写真 古城 正啓 野副 汐里

文字アート 中尾 里佳

Again
再びのやりを



ステージ パフォーマンス

1F エントランスホール・特設ステージ



11:00~
オープニングアクト **津消防 音楽隊**
迫力のフラスバンドで賑やかにオープン!

12:00~
チアダンス **Shiny Star27**
地元チアチームによる元気いっぱいチアリング

13:00~
よざこいチーム **わいわい踊ろう会**
当院スタッフ所属のよざこいチームが迫力の演舞!

14:00~
スペシャル ライブ **Omen's**
この日のために結成された
現役ナースだけのスペシャルユニット

Vo 中村 悠(東5F) Gtr 飯田 絵里奈(東4F)
Bs 吉田 京加(東3F) Ds 馬場 朱里(東4F)

あなたの健康 チェック

2F 踊り場・エレベータホール

当院スタッフによる
健康チェックブースがずらり

身長・体重・血圧・体脂肪測定
酸素飽和度・血管年齢測定(看護部)
骨密度チェック(放射線科)
栄養相談(栄養管理室)
一日薬剤師体験(薬剤部)

気になるご自分の健康状態、
この機会にチェックしてみては?



ひさい緑の風 マルシェ

1F 玄関・エントランスホール

恒例、久居げんき会とのコラボ企画

たくさんのカワイイ・楽しい・おいしいが
所狭しと大集合

出店者様(順不同)

- 久居げんき会 / 子どもが楽しめる緑日ブース、射的・ヨーヨー釣り・おもちゃ・お菓子
- 伊勢志摩名物 おさしみ唐あげ / おさしみ唐あげ・漁師のハムカツ・えびせんべい
- 鉄板ハル / クリーミーマッシュポテト焼き、焼きそば、広島焼き、星型ロングポテト
- イタリア料理 Il Vivo / 薪窯焼きpizza、イタリア野菜、オリジナルスイーツなど
- Sweet Harmony / シュガークラフト、雑貨小物販売とワークショップ
- 季節料理ちとせ / 杉だけの味ご飯、鯛の味ご飯、鮭の味ご飯、牛弁
- GLAD / ホットサンド、米粉チュロス、ポテト、ドリンク
- 百姓 池田家 / こだわりの玄米五平餅、旬の農作物
- みんとはうす / 花アレンジ、花体験ワークショップ
- メープルLeaf-pan / 天然酵母のパン、発酵菓子
- 村上メリヤス / オーガニックコットン衣料雑貨
- cafe チャコリ / エスニックポウル、スイーツ
- 節知 / シフォンケーキ、むしぼん、焼き菓子
- ryomaパン工房 / 笑顔になれるパン
- 島のうざぎ / 答志島の新鮮な海産物
- カレーの久兵衛 / カレーライス
- ジェラート屋 / ジェラート
- 寿総合食品 / のり佃煮等
- ぼ〜ぶ / シフォンケーキ
- ねこぱふと / クレープ



市民公開講座

2F 地域医療研修センター

12:30~
フレイルチェック・健康体操
リハビリ科 山田 華乃子 伊達 のえ

13:30~
看護師のお仕事を紹介!
看護師の仕事内容や看護師に必要なことなど
わかりやすくご紹介
看護学校 教員 山本 真世

14:30~
人生を振り返り
心豊かに認知症予防
~音楽と映像と体操~
「認知症予防」の具体的な内容をご紹介
医療ソーシャルワーカー 林 真砂子

15:30~
これからも
自分の足で歩き続けるために
足の血管の病気とその治療についてのお話
心臓血管外科 医師 浦田 康久



クローバー ガラリー

1F エントランスホール

コロナ禍の苦しい時こそ、笑顔を決やらず
スタッフ個々がそれぞれにできることを
頑張ってきました

そんな誇れる当院のスタッフたちを
愛を込めて写真に収めました

時に厳しく、でもお互い信頼し合って
真面目に一生涯懸命、時々おちよけて

これが当院の文化です
収めたカメラマンはもちろん
当院のスタッフです



カメラマン 野副 汐里(東4F・助産師) 古城 正啓(西3F)



ミエチュウオウ
文化祭

2023

がん相談支援室 案内

『患者サロン交流会 ご案内』

当院ではがん患者様・ご家族様の交流の場として、患者サロン交流会を行っております。

患者サロン交流会は2ヶ月に1度、がんに関する話題を病院で働く医師や看護師、薬剤師などの専門職が話をさせていただき、その後みな様で意見交換会のような話し合いの場を設けております。

令和5年度は下記表のような計画となっております。すでに開催されている回もごございますが、令和6年3月までは下記表のように予定をしております（日時・内容が変更となる場合がありますので、その都度当院ホームページや院内掲示などご確認をお願いします）。今後もみな様が関心を持っていたいただけるテーマを探し、多くの方が参加していただけるように計画をしていきたいと思っております。

参加費は無料、参加の予約は必要ありません。開催の案内は院内の掲示やクローバー便り、当院ホームページ等で案内させていただきますので、ご確認いただければと思います。

みな様のご参加お待ちしております。

三重中央だより 交流会

検索

年間計画

開催日	担当	テーマ
5月17日(水) (開催済)	泌尿器科 医師	前立腺がんについて
7月19日(水) (開催済)	管理栄養士	夏バテしないための食事のとり方
9月20日(水) (開催済)	薬剤師	免疫療法とは
11月15日(水)	臨床心理士	話すことの大切さ
1月17日(水)	理学もしくは作業療法士	寒い時期にこそ身体をほぐしましょう
3月6日(水)	医療ソーシャルワーカー	がん患者さんに知ってもらい社会制度

★問い合わせ先★

三重中央医療センター 患者支援センター
 がん相談支援室 担当：中村、三好、植木
 TEL：059-259-1211（代）

「里山こころの便りー榊原の窓から」

認知症の予防ー認知症発症の危険因子・防御因子ー

はじめに

日本の高齢者認知症の患者数は2025年には約700万人に達すると推計されています。最近の医学は、根拠（エビデンス）に基づく医療趨勢の時代ですので、エビデンスの示されているものを取り上げたいと思います。

1) 高血圧

高血圧は動脈硬化の最大の危険因子として広く知られています。老年期（65-79歳）のみでなく中年期（50-64歳）の高血圧（140-159/90-99mmHg）が、老年期における脳血管性認知症の危険因子であることが報告されています。血圧のコントロールに気をつけるとよいでしょう。

2) 喫煙

老年期の喫煙は認知症、とくにアルツハイマー型認知症発症の危険因子であるという報告がなされています。生涯にわたり非喫煙であった人を基準にすると、中年期から老年期までずっと喫煙している人では、血管性およびアルツハイマー型認知症の発症リスクがそれぞれ2.8倍、2.0倍になると言われています。しかし、中年期は喫煙していたものの老年期になって禁煙した人では、認知症発症のリスクが低下し、非喫煙の人と変わりなかったそうです。長期にわたる喫煙は認知症の危険因子ですが、高齢者であっても禁煙することによって認知症のリスクが減少する可能性が示されています。

3) 糖尿病

糖尿病は脳動脈硬化の進展、糖毒性による酸化ストレスの増大や終末糖化産物の形成、インスリン代謝障害など、様々な機序を介して認知症のリスクを上げると言われています。

4) 運動

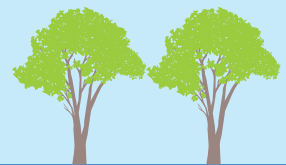
海外の多くの研究で、定期的な運動習慣が認知症の有意な防御因子であることが報告されています。運動は長期にわたって認知症のリスクを軽減するとされています。

5) 食事性因子

近年、欧米から地中海式食法（オリーブオイル、穀物、野菜、果物、ナッツ、豆、魚、鶏肉を中心とした食事に少量のワイン）が認知症、特にアルツハイマー型認知症の発症リスクを低下させることが報告されています。日本の研究では、主食（米）に偏らないこと、野菜が豊富な日本食に牛乳・乳製品を加えた食事を心がけることが認知症のリスクを減らすとされています。



榊原病院 院長
鬼塚 俊明



「クローバー友の会」 会員募集

「クローバー友の会」は地域の皆様と病院が、様々な病気・医療の学習を通して理解を深め合う会として発足しました。賛同いただける方はぜひ会員登録をお願いいたします。登録は無料です。会員には当院から健康に関する様々な情報をお届けします。受付でお声かけください。登録と同時に会員証をお渡しいたします。

たくさん勉強していただいた方には素敵なプレゼントがあります。

記入いただいた個人情報は本会の業務以外には使用せず、安全かつ適切に管理いたします。

三重中央医療センター 地域医療連携室

三重県総合医療センター
三重中央医療センター
クローバー友の会事務局

〒514-1101 三重県津市久居明神町2158-5
TEL. 059-259-1211 内
地域医療連携室

三重県総合医療センター クローバー友の会

会員にご登録いただきありがとうございます。
講演会に参加いただくごとに1スタンプ押印いたします。
(スタンプ数による特典は別紙公表いたします。
特典は変わる場合があります。)

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20

■会員地
住所 _____
氏名 _____
電話 _____

編集
後記

暑かった夏もようやく終わり、気持ちのいい秋風が吹き渡る頃になりました。犬の散歩をしながら、澄み渡った空に季節の移り変わりを感じています。さて私事ですが、当院へ赴任して1年、地域医療連携室の業務に携わり半年が過ぎました。先日は、3年半振りに地域連携交流会を開催し、地域の先生方と交流を深めることができました。地域医療連携室が、今後とも地域の窓口として皆様のお役に立てるように微力ながら頑張っていきたいと思っております。(葛)

発行所

三重中央医療センター
院長 下村 誠

三重県津市久居明神町2158番地5
TEL. 059-259-1211
<http://www.miechuo-hosp.jp/>

三重中央医療センター

インスタはじめました

病院イベント、スタッフの日常、医学情報の日常などを発信します(^@^)

三重中央医療センター【公式】
アカウント: miechuomc

●●● 三重中央医療センター連携医療機関紹介 ●●●●●●

坂の上クリニック

ホームページアドレス：<http://www.sakanoue-c.jp/>



平成15年3月に開業し、地域の皆様の健康な暮らしにお役立てできる様にと、20年この地で診療を続けてまいりました。

整形外科・内科・外科・リハビリテーション科といった診療科目をかね、地域の皆様のお役に立てるように、患者様の病気にかかわる問題全てに柔軟に対応し、気楽に相談、来院できる地域密着型の医院になれる様

心がけ診療に従事しております。

これからも、病気を治すという医療だけでなく病気にかかりにくくする予防医学にも力を置き、地域の皆様の“かかりつけ医”として心の通う医療を提供していきたいと考えております。

小さな医院ですが、今後も三重中央医療センターとの病診連携を取りながら患者様のお役に立てる様に頑張っていきたいと考えております。

院長：黒田 久弥
住所：〒514-0815 津市藤方154-1
電話：059-238-5566 FAX：059-238-5567
診療科目：整形、内科、外科、リハビリテーション
休診日：木曜日・土曜日午後・日曜日・祝祭日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00 ~ 12:00	○	○	○	△	○	○	△
15:00 ~ 19:00	○	○	○	△	○	△	△

丸の内在宅クリニック

ホームページ：<https://marunouchi-zaitaku.jp/>



当院は津新町駅より徒歩5分の津市西丸之内にある訪問診療をメインとした在宅療養支援診療所です。2023年5月に開院いたしました。

当院を中心に約半径10km圏内の患者さま宅へ訪問しております。

現在、疾患を問わず受け入れておりますが、特に力を入れているのは悪性腫瘍疾患の在宅緩和ケアです。

地域の皆さまが住み慣れた場所で生きがいをもってご家族と穏やかに過ごせるよう、他職種と連携しサポートさせていただきます。

三重中央医療センターの先生方やスタッフの皆様には日頃より大変お世話になっております。今後ともよろしく願いいたします。

院長：上垣内 隆文
住所：〒514-0035 三重県津市西丸之内5-9
電話：059-271-7710
診療科目：内科・小児科・緩和ケア内科
休診日：土曜日・日曜祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00 ~ 10:00	○	○	○	○	○	△	△
10:00 ~ 17:00	●	●	●	●	●	△	△

○：外来診療（予約制） ●：訪問診療

当院は訪問診療を専門で行っており、緊急の往診依頼の際は外来診療を休診いたします。

川口耳鼻咽喉科



当院は1998年4月に津市野田に開院し25年目が経過した耳鼻咽喉科です。伊勢自動車道津インターから久居方面に向かう所にあり、三重中央医療センター様には日頃から患者さんの診療依頼や、外来感染対策に係る研修会などで大変お世話になっております。

当院は得意とする診療分野があるわけでもない平凡な耳鼻咽喉科です。10年ほど前にこの紹介紙面で、咽頭痛の多くは水で頻回にうがいをするれば改善すると患者さんに話している変な耳鼻科医であることを書いた記憶がうっすら残っております。今でもそれは話し続けていますが、その後それに輪をかけて「のどに痰が

からむ」と訴える患者さんに「痰は飲んで下さい」と言っております。特に高齢の患者さんは驚きますが、理由を説明すると皆さん納得(?)されてみえるようです。

COVID-19に関しては当院も外来対応医療機関として細々と対応に当たっておりますが、今後の新興感染症の発生の際にも対応できるように、衰えを感じる頭と体にムチは辛いのでアメを与えながら精進したいと思っております。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

院長：川口信也
住所：〒514-0826 津市野田33-1
電話：059-239-0200 FAX：059-239-0201
診療科目：耳鼻咽喉科
休診日：木曜日・日曜日・祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～12:00	○	○	○	△	○	○	△
15:00～18:30	○	○	○	△	○	△	△

△：14:00～17:00

つじい整形外科・手の外科クリニック

ホームページ：<https://tsujii-seikei.com>



当院は一身田町、高田本山専修寺（国宝）の近くに令和5年6月開業しました。腰痛や関節痛はもちろんのこと、専門としてきた「手」や「肩肘」の治療にも力を入れています。整形外科はリハビリテーションなど保存療法が治療の主体ですが、残念ながら症状が改

善しない場合には手術も必要です。当院では空調設備を備えた手術室もあり、日帰り手術を行っています。

三重中央医療センター様のお力をお借りして精進して参る所存です。

院長：辻井 雅也
住所：〒514-0114 三重県津市一身田町485-1
電話：059-236-6677
診療科目：整形外科・リハビリテーション科
休診日：土曜日・日曜日・祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:50～12:00	○	○	○	○	○	△	△
15:00～18:30	○	○	○	○	○	△	△



外来診療担当表

●初診及び予約のない再診の方の受付時間は8:30~11:00までです。
●医師の人事異動・出張等により臨時に代診(林診)となる場合があります。

2023.10.1 現在

診療科名等		月	火	水	木	金	
初診内科 (初診・予約外)	1診	井端 英憲【呼】	内藤 雅大【呼】	田中 淳子【循】	川崎 敦【循】	後藤 浩之【糖】	
	2診	新谷 卓也【循】	福岡 秀介【循】	田口 由紀子【消】		村上 弘明【循】	
	3診	宮田 徹也【消】	倉田 一成【消】	坂倉 康正【呼】	渡邊 典子【消】	葛原 正樹【消】	
	4診	宮原 健吉【糖】	宗吉 佑樹【糖】	井田 紗矢香【糖】	西村 正【呼】	岩中 宗一【呼】	
再診内科 (再診予約のみ)	呼吸器内科	5診			井端 英憲(午後再診)		
		6診		井端 英憲	内藤 雅大	大本 恭裕	
	(整形1診)		藤本 源				
	(内科5診)			岩中 宗一(2,4,5週)【呼】			
	循環器内科	5診	田中 淳子	川崎 敦	村上 弘明(午前再診)	福岡 秀介	
	消化器内科	7診	葛原 正樹	宮田 徹也	渡邊 典子	倉田 一成	
	内科	8診	岡崎 貴大【循】	新谷 卓也【循】	後藤 浩之【糖】	井田 紗矢香【糖】	新谷 卓也【循】
		9診	後藤 浩之【糖】	田中 剛史【糖】	田中 剛史【糖】	田中 剛史【糖】	田中 剛史【糖】
		10診	坂倉 康正【呼】	岩中 宗一【呼】	内藤 雅大【呼】	宮原(健)(1,3週)【糖】	岡野 智仁【呼】
		(泌尿器1診)	宗吉 佑樹【糖】			田中(崇)(2,4,5週)【糖】	
		(泌尿器1診)	垂見 啓俊【呼】				
	(整形2診)		西村 正【呼】				
腎臓内科(内科6診)	村田 智博						
(内科5診)			吉川 恭子(1,3週)【消】				
肝臓内科(整形3診)				吉川 恭子【消】			
ペースメーカーチェック(14ブロック)	ペースメーカーチェック(毎月第1月曜日午後)				ペースメーカーチェック(毎月第1木曜日午前)		
脳神経内科	1診	北川 長生	北川 長生	北川 長生	有川 茂雄	林 理絵	
	2診	大内 智洋	有川 茂雄	林 理絵	大内 智洋	吉丸 公子	
小児科・新生児科 (初診・再来初診は紹介のみ) (初診以外は完全予約制)	午前	1診	井戸 正流(初診)	櫻井 直人(初診)	井戸 正流(初診)	田中 滋己(初診)	
		2診	小川 昌宏	小川 昌宏	内菌 広匡(1,3,5週)	内菌 広匡	大槻 祥一郎
		3診	田中 滋己	親子支援	大森 あゆ美	小川 昌宏	北村 創矢(予約)
		4診(発達外来)	杉野 典子		杉野 典子	杉野 典子	
	午後	1診	小児外科医師	2週間・1ヶ月健診	内菌 広匡	田中 滋己(1,3,5週)	大森 あゆ美(1,3,5週)
2診		小児神経外来		佐々木 直哉(1,3,5週)	櫻井 直人(2,4週)	佐々木 直哉(2,4週)	
3診		内菌 広匡(2,4,5週)	NICU連携 心エコー外来(1,3週)	小川 昌宏	内菌 広匡(1,3,5週)	成長外来	
4診(発達外来)	杉野 典子		杉野 典子	杉野 典子	シナジス外来		
消化器外科	1診(初診)	湯浅 浩行	消化器外科医師	大森 隆夫	信岡 祐	林 泰三	
	2診(予約)	信岡 祐	下村 誠	水上 拓哉		湯浅 浩行	
緩和ケア外来(予約・紹介のみ)						安達 勝利	
乳腺外科(予約のみ)	外科2診					石飛 真人	
整形外科 (予約・紹介のみ)	1診	田中 雅		高北 久嗣		田中 雅	
	2診	高北 久嗣		山口 敏郎		山口 敏郎	
	3診	前田 ひづき		前田 ひづき			
形成外科	呼外1診	細見 謙登 (診療時間9:00~11:30) (第4週はオヘの為、休診)					
脳神経外科	1診(初診)	石田 藤麿	山本 陽子	池澤 宗成	深澤 恵児	山本 陽子	
	2診(予約)		石田 藤麿		池澤 宗成	深澤 恵児	
脊椎・脊髄外科(予約・紹介のみ)	整形3診				黒田 祐輔【脳外】		
呼吸器外科	1診		午前:安達 勝利 午後:渡邊 文亮		渡邊 文亮	安達 勝利	
心臓血管外科		浦田 康久		佐藤 友昭		日置 巖雄	
皮膚科(初診は紹介状のみ・完全予約制)		中西 朝子	三重大学医師	中西 朝子	三重大学医師	中西 朝子	
泌尿器科	1診		長谷川 嘉弘(初診)	加藤 雅史(初診)	長谷川 嘉弘(初診)	長谷川 嘉弘	
	2診		荒瀬 栄樹		荒瀬 栄樹	荒瀬 栄樹(初診)	
	整形3診(火曜日) 整形1診(木曜日)		大植 裕之		大植 裕之		
産科・婦人科	午前	1診(初診)	横山 由佳	山口 恭平	張 凌雲	神原 洸太	下村 優莉奈/北村 亜紗
		2診(婦人科再診)	北村 亜紗	村瀬 結香	神原 洸太	横山 由佳	柏原 優花
		3診(産科再診)	張 凌雲		吉村 公一	吉村 公一	
		4診(助産師外来)		毎日、完全予約制(担当は交代制)			
午後	1診(産科再診)	横山 由佳	山口 恭平	張 凌雲	神原 洸太	下村 優莉奈/北村 亜紗	
	2診(婦人科再診)	北村 亜紗	村瀬 結香	神原 洸太	横山 由佳	柏原 優花	
	3診	張 凌雲	産後一ヶ月健診	吉村 公一	吉村 公一		
	4診		毎日、完全予約制(担当は交代制)				
眼科		前田 聡	前田 聡	前田 聡	三重大学医師	前田 聡	
耳鼻咽喉科	午前(初診) (火・金は紹介のみ)		西田 幸平	伊藤 由紀子	西田 幸平	西田 幸平	
	午前(再診予約のみ) 午後(再診予約のみ)	伊藤 由紀子	伊藤 由紀子	中耳外来		伊藤 由紀子	
放射線科(画像診断)		初瀬 耕	初瀬 耕	初瀬 耕	初瀬 耕	初瀬 耕	
放射線治療 (事前予約のみ)	午前		二見 友幸				
	午後	笹岡 政宏		笹岡 政宏	二見 友幸		
歯科・歯科口腔外科 (金曜日は再診のみ)	午前	柳瀬 成章/ 若林 宏紀/加納 慶子		柳瀬 成章/ 若林 宏紀/加納 慶子	柳瀬 成章/ 若林 宏紀/加納 慶子		
	午後	柳瀬 成章/ 若林 宏紀/加納 慶子	柳瀬 成章/三重大歯科医	柳瀬 成章/ 若林 宏紀/加納 慶子	若林 宏紀/加納 慶子	柳瀬 成章/若林 宏紀	
看護外来(予約のみ)		第1月曜日 透析予防外来 がん看護相談外来	第2・3火曜日 透析予防外来 がん看護相談外来	糖尿病外来	ストーマ外来	フットケア外来	

不整脈専門外来	形成外科外来	いびき・無呼吸検査	タバコ障害・COPD精査	ものわずれ外来	未破脳動脈瘤の相談	水頭症外来
月・火曜日 午前診療	月曜日 午前診療	月曜日 午前診療	月・火・水・木・金曜日 午前診療	金曜日	月曜日 午後診療	木曜日 午前診療
循環器内科(新谷)	形成外科(細見)	呼吸器内科	呼吸器内科	脳神経内科(吉丸)	脳神経外科(石田)	脳神経外科(深澤)
脊椎・脊髄外科専門 <small>肺癌・良性肺腫瘍・ 気胸・縦隔腫瘍・膵胸</small>	中耳外来(予約)	助産師外来	おっぱい外来(予約)	乳腺外科(予約)		
金曜日(10時~12時30分) (要予約・紹介)	火・木・金曜日 午前診療	火曜日 午後診療	月・水・木・金曜日 午前午後診療 火曜日 午前診療	火曜日 午後診療	金曜日 午後診療	
脊椎・脊髄外科(西川)	呼吸器外科	耳鼻咽喉科(伊藤)	産科	産科	乳腺外科(石飛)	